



- 1** 次の【地図1】～【地図4】を見て、あとの問いに答えなさい。なお、各地図の縮尺は同一ではありません。

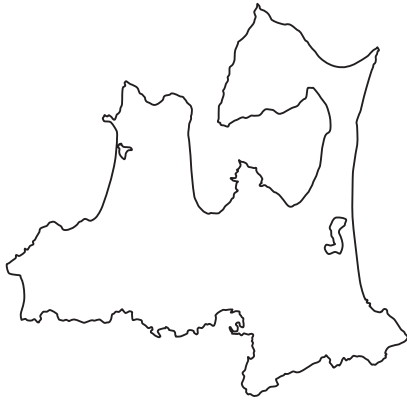
【地図1】



【地図2】



【地図3】



【地図4】



**問1** 【地図1】～【地図4】で示した各都道府県について、次の(1)・(2)にそれぞれ答えなさい。

- (1) 次の【資料】は、【地図1】～【地図4】で示した各都道府県について、人口(2020年)と政令指定都市の数(2020年)を示したものです。【地図4】について示したものを、【資料】中のA～Dの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

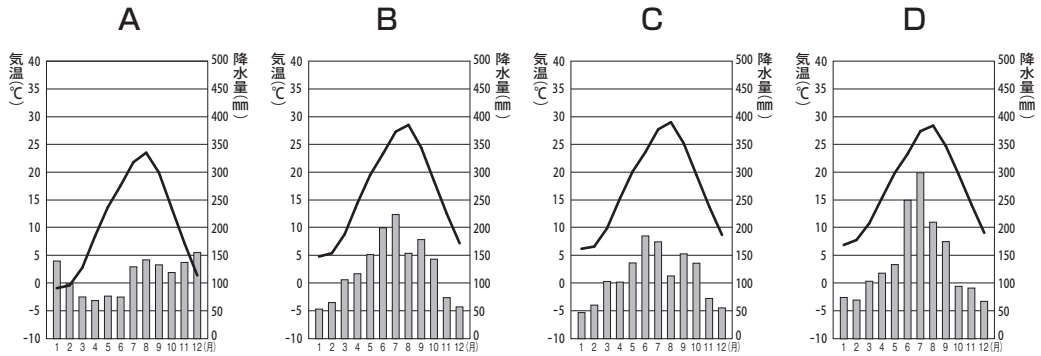
【資料】

	人口(千人)	政令指定都市の数
A	1,238	0
B	5,135	2
C	8,838	2
D	2,578	1

(矢野恒太記念会『日本国勢図会』より)

(2) 次の【資料】は、【地図1】～【地図4】で示した各都道府県の都道府県庁所在地における月別平均気温と降水量を示したものです。【地図2】について示したものを、【資料】中のA～Dの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

【資料】



(国立天文台『理科年表』より作成)

問2 【地図1】について、次の(1)・(2)にそれぞれ答えなさい。

(1) 次の【資料】中の①～③は、【地図1】、和歌山県、千葉県における総面積(2020年)と可住地面積割合(2020年)を示したものです。①～③と都道府県の組み合わせとして正しいものを、次のA～Fの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

【資料】

	総面積 (km <sup>2</sup> )	可住地面積割合 (%)
①	4,725	21.4
②	5,158	65.5
③	1,905	65.8

(矢野恒太記念会『データでみる県勢』より)

※可住地面積とは、総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いた、人が住み得る土地を指す。

- |   |           |           |           |
|---|-----------|-----------|-----------|
| A | ① - 【地図1】 | ② - 和歌山県  | ③ - 千葉県   |
| B | ① - 【地図1】 | ② - 千葉県   | ③ - 和歌山県  |
| C | ① - 和歌山県  | ② - 【地図1】 | ③ - 千葉県   |
| D | ① - 和歌山県  | ② - 千葉県   | ③ - 【地図1】 |
| E | ① - 千葉県   | ② - 【地図1】 | ③ - 和歌山県  |
| F | ① - 千葉県   | ② - 和歌山県  | ③ - 【地図1】 |

- (2) 次の【地図】は、【地図1】の一部を拡大したものです。【地図】から読み取れることとしてふさわしくないものを、次のA～Dの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

【地図】



(地理院地図より作成)

- A 「仁徳天皇陵」の南西部には、博物館と図書館が隣接して位置している。  
 B 「御陵前駅」の東側には、複数の神社がみられる。  
 C 【地図】の範囲内には、4つの老人ホームと8つの郵便局がある。  
 D 「石津北駅」を出て、国道26号を越えた先には発電所がある。

問3 【地図2】について、次の(1)・(2)にそれぞれ答えなさい。

- (1) 【地図2】で生産されている伝統的工芸品としてふさわしいものを、次のA～Dの中からすべて選んでアルファベットで答えなさい。

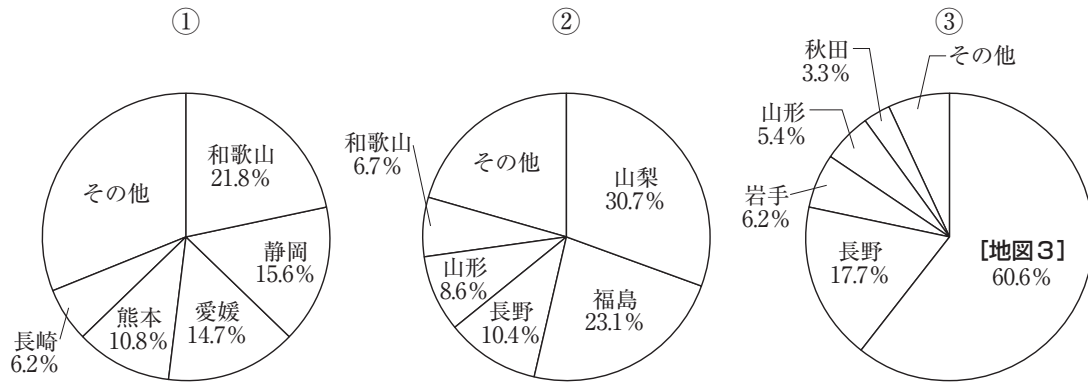
A 熊野筆      B 清水焼      C 輪島塗      D 西陣織

- (2) 【地図2】が隣接する都道府県のうち、内陸県であるものをすべて漢字で答えなさい。

問4 [地図3] について、次の(1)・(2)にそれぞれ答えなさい。

(1) 次の【資料】中の①～③は、りんご、みかん、ももの都道府県別収穫量の割合(2020年)を示したものです。①～③と果物の組み合わせとして正しいものを、次のA～Fの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

【資料】



(矢野恒太記念会『データでみる県勢』より作成)

- |   |       |       |       |
|---|-------|-------|-------|
| A | ①－りんご | ②－みかん | ③－もも  |
| B | ①－りんご | ②－もも  | ③－みかん |
| C | ①－みかん | ②－りんご | ③－もも  |
| D | ①－みかん | ②－もも  | ③－りんご |
| E | ①－もも  | ②－りんご | ③－みかん |
| F | ①－もも  | ②－みかん | ③－りんご |

(2) 【地図3】では、世界自然遺産と世界文化遺産がそれぞれみられます。【地図3】の都道府県で見られる世界遺産の説明としてふさわしいものを、次のA～Fの中からふたつ選んでアルファベットで答えなさい。

- A 世界有数のブナの原生林が自生し、貴重な生態系が自然のまま保たれている。
- B 樹齢7200年ともいわれる縄文杉をはじめ、極めて特殊な森林植生を有している。
- C 流水が運ぶ栄養分がプランクトンを育て、豊かな生態系を育んでいる。
- D 浄土思想の考え方にもとづいて造られた多様な寺院・庭園および遺跡である。
- E 日本有数の豪雪に耐えながら、合掌造りの民家で人々の暮らしが営まれている。
- F 縄文時代の人々の生活と精神文化を今に伝える貴重な遺跡である。

問5 【地図4】について、次の(1)・(2)にそれぞれ答えなさい。

- (1) 【地図4】には、世界遺産に登録されている製鉄所があります。この製鉄所を漢字で答えなさい。
- (2) 【地図4】に位置する工業地帯は、かつては四大工業地帯に数えられていたものの、近年では出荷額やシェアを落とし、「工業地域」とよばれるようになっています。その理由を、「革命」という語句を用いて文章で説明しなさい。

問題は次のページに続きます。

**2** 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

いわゆるコロナ禍以前、ゴールデンウィークや夏休み・冬休みの時期には、(ア) 新幹線の乗車率や各地の空港での出国者数、(イ) 鉄道や高速道路の混雑の状況が、日本では毎年のように報じられました。また、書店には国内外の旅行ガイドブックが並ぶなど、旅行は現代の日本人にとって身近な存在であるといえます。

現代のような、「遊び」・「観光」の要素が含まれた「旅行」のルーツは、江戸時代にあると考えられています。人々は、どのような動機で、どのように旅をしてきたのでしょうか。

(ウ) 縄文時代や弥生時代の場合は、資料・史料に乏しいために想像の域を出ませんが、食料や飲料水・農業用水の確保、より良い住処の獲得などの切実な要求から移動して暮らすことがあったようです。これは、現代の日本人が思い浮かべる「旅行」とは一線を画すものであったと考えられています。

律令制下においては、(エ) 民衆たちはそれぞれに税負担が課せられ、その物品を国府や都に運ぶなど、義務としての移動がおこなわれていました。また、10世紀に紀貫之が記した『(オ) 日記』からは、当時の旅のようすをうかがうことができます。紀貫之は、(オ) の(カ) としての任期を終え、任地から都に帰るまでの旅を日記に記しました。

(フ) 中世においても、商人による行商や運送、芸能者による興行、宗教者による修行や布教のための行脚など、生活上・職業上の旅はおこなわれていました。しかし、中世までの旅は、あくまでも義務として、あるいは生活上・職業上の必要性から生じた移動であり、現代の日本人が思い浮かべる「旅行」とは異なるものであったといえるでしょう。

江戸時代はそれまでの時代とは異なり、百姓や町人などの一般庶民までも、ある程度自由に「旅」に出ることができるようになった時代でした。江戸時代における特徴は、義務上あるいは生活上・職業上の移動の必要のない人々が「旅」に出たことです。一般庶民による「旅」が、それまでの時代より増加したのは、幕府による(ク) の整備をはじめとして、各地の交通網が発達したことや道中の治安が確保されたこと、食料生産が増加したことや商品経済が発展したことなどが、理由として挙げられます。

しかし、(ケ) 江戸幕府による政策をみると、幕藩体制下の領主は、百姓、とくに農民が領地から離れることを好ましく思っていなかったと推測されます。農村部においては、「旅」に出ている期間は農地が放置されることにつながります。「旅」を名目に離村・逃亡する者もいたようです。それでも療養のための湯治や、巡礼・寺社参詣といった理由を申し立てられると、領主たちは許可せざるを得なかったようです。

広い世界を見聞したいという人間の想いは、今も昔も変わらないように思います。人々が「旅」に出て、さまざまなものに触れることができる、コロナ禍以前の日常がいち早く戻ることを願います。



問1 下線部(ア)に関連して、東海道新幹線が開通した1960年代の日本における出来事について述べた文としてふさわしくないものを、次のA～Dの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

- A オリンピック東京大会開催の影響による好景気が発生した。
- B 朝鮮戦争の影響による特需景気が発生した。
- C 安保闘争が起こるなか、新日米安全保障条約が批准された。
- D 公害問題の深刻化に対応するため、公害対策基本法が制定された。

問2 下線部(イ)に関連して、次の(1)・(2)にそれぞれ答えなさい。

- (1) 次の【地図】は、明治時代に開業したある鉄道会社の路線を示しています。この路線は、当時の日本の外貨獲得に大きく貢献しました。【地図】を参考にして、この路線が設置された主な目的を、文章で説明しなさい。

【地図】



- (2) 鉄道に関連して述べた文として正しいものを、次のA～Dの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

- A 明治初期に民間企業が中心となって、日本で初めてとなる鉄道が新橋・横浜間に敷設された。
- B 日清戦争の講和条約によって日本が獲得した鉄道とその附属事業の経営などを目的として、南満州鉄道株式会社が設立された。
- C 柳条湖において南満州鉄道の線路が爆破されたことをきっかけに、日本は中華民国に対して二十一カ条の要求をつきつけた。
- D 中曾根康弘内閣は、電電公社・専売公社に次いで、日本国有鉄道(国鉄)の民営化をおこなった。

問3 下線部(ウ)に関連して、考古学的資料や文献的史料<sup>ぶんげん</sup>によって推測される縄文時代や弥生時代の様子について述べた文として誤っているものを、次のA～Dの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

- A 縄文時代の人々の生活様式は狩猟と採取<sup>しゅりょう</sup>を中心としたものであったことが分かっており、本格的な定住は一切おこなわれていなかったと考えられている。
- B 九州地方などの遺跡の発掘<sup>はっくつ</sup>から、縄文時代晩期に稲作がおこなわれていたと考えられている。
- C 中国王朝の歴史書によると、紀元前1世紀ころ、「倭人」の社会は多くの国に分かれていたとされる。
- D 中国王朝の歴史書によると、「邪馬台国」では身分が存在したとされている。

問4 下線部(エ)に関連して述べた文として正しいものを、次のA～Dの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

- A 「租」は、口分田などの収穫<sup>しゅうかく</sup>から稲を納めるものであり、納められた稲は都まで運ばれた。
- B 「庸」は都での労役を務めるものだが、実際は布などがその代わりとされ、納められた布は都まで運ばれた。
- C 「調」は各地の特産品を納めるものであり、納められた「調」はそれぞれの国の国府へ運ばれ、たくわえられた。
- D 成人男性には、納められた物品を都まで運ぶ「雑徭」の義務が課せられていた。

問5 空欄(オ)にあてはまる律令制下の国と、空欄(カ)にあてはまる官職を、それぞれ漢字2字で答えなさい。

問6 下線部(キ)について述べた文として正しいものを、次のA～Dの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

- A 移動しながら商品を販売<sup>はんばい</sup>する行商人が活躍<sup>かつやく</sup>し、鎌倉時代には常設<sup>てんぽ</sup>の店舗はみられなかった。
- B 鎌倉時代には各地で月6回開かれた定期市は、応仁の乱とその後の各地の治安の悪化により、そのほとんどは月3回の開催<sup>かいさい</sup>に縮小された。
- C 世阿弥は、子の観阿弥と各地で興行<sup>こうぎょう</sup>するとともに、足利義政の保護を受けた。
- D 一遍は、太鼓や鉦<sup>たいこかね</sup>などに合わせて踊りながら念仏を唱える「踊念仏」によって、各地で布教をおこなった。

問7 空欄(ク)にあてはまる語句を、次のA～Eの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

A 五街道 B 条坊制 C 条里制 D 山陽道 E 山陰道

問8 下線部(ケ)について述べた文①～③の正誤の組み合わせとして正しいものを、次のA～Hの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

- ① 享保の改革では、村から離れて町に移住する百姓から米100石を献上させる、上げ米が実施された。
- ② 田沼意次が幕政を主導した時期には、江戸に流入した百姓の帰村を強制する、人返しの法が出された。
- ③ 寛政の改革では、江戸に流入した百姓の帰村を奨励する、旧里帰農令が出された。

A ①-正 ②-正 ③-正      B ①-正 ②-正 ③-誤  
C ①-正 ②-誤 ③-正      D ①-正 ②-誤 ③-誤  
E ①-誤 ②-正 ③-正      F ①-誤 ②-正 ③-誤  
G ①-誤 ②-誤 ③-正      H ①-誤 ②-誤 ③-誤

- 3 次の文言は、いずれも2022年に朝日新聞の朝刊または夕刊の1面に掲載された記事のタイトル（見出し）です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。なお、一部ふりがなをつけた部分があります。

「コロナ最優先」 (ア) 首相施政方針演説 (イ) 国会開会  
(2022年1月18日朝刊)

過去最大の (ウ) 予算案、午後衆院通過  
(2022年2月22日夕刊)

(エ) 流、各国への訴え ウクライナ大統領 きょう日本で国会演説  
(2022年3月23日夕刊)

「キエフ」表記、「キーウ」へ 日本政府もウクライナ語尊重、脱 (オ) 化  
(2022年3月31日夕刊)

コロナ下に、電子図書館どっと増え 導入 (カ) 自治体、1年で倍増  
(2022年4月16日夕刊)

(キ) 年、「平和の島」達成されず 続く過重な基地負担 沖縄 (ク) 知事、式典で訴え  
(2022年5月16日朝刊)

海外から投票不可 「(ケ) 違憲」 最高裁判官の国民審査権 「選挙権と同じ」 最高裁判決  
(2022年5月26日朝刊)

(コ) NPT会議、再び決裂 最終文書、(オ) が反対 核軍縮の機運しほむ恐れ  
(2022年8月28日朝刊)

問1 下線部 (ア) に関連して、日本の内閣総理大臣について述べた文①～③の内容の正誤の組み合わせとして正しいものを、次のA～Hの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

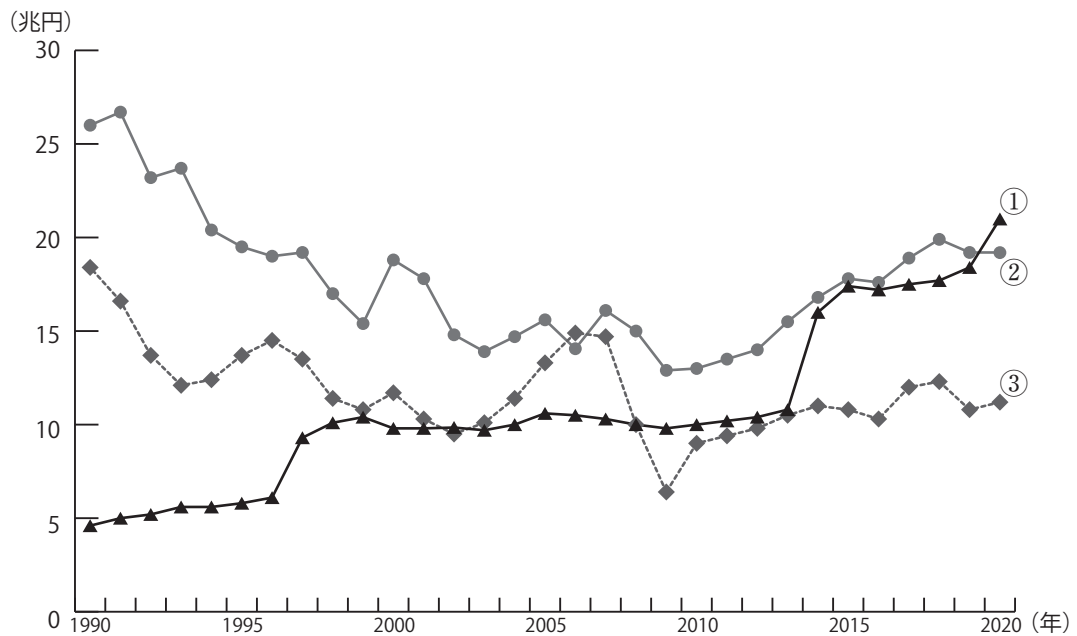
- ① 内閣総理大臣は国会の指名にもとづいて天皇が任命する。
- ② 内閣総理大臣は文民であり、かつ国会議員でなければならない。
- ③ 戦後、日本の内閣総理大臣を女性が務めたことはない。

A	①－正	②－正	③－正	B	①－正	②－正	③－誤
C	①－正	②－誤	③－正	D	①－正	②－誤	③－誤
E	①－誤	②－正	③－正	F	①－誤	②－正	③－誤
G	①－誤	②－誤	③－正	H	①－誤	②－誤	③－誤

**問2** 下線部(イ)に関連して、日本は三権分立を採用していますが、日本国憲法において、国会は「国権の最高機関」と規定されています。その理由を、「国民」という言葉を用いて文章で説明しなさい。

**問3** 下線部(ウ)に関連して、次の【資料】は、1990年から2020年までの消費税、所得税、法人税の税収の推移を示したものです。【資料】中の①～③と税の種類の組み合わせとして正しいものを、次のA～Fの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

**【資料】**



(財務省ホームページ「一般会計税収の推移」より作成)

- |          |         |         |         |
|----------|---------|---------|---------|
| <b>A</b> | ① - 消費税 | ② - 所得税 | ③ - 法人税 |
| <b>B</b> | ① - 消費税 | ② - 法人税 | ③ - 所得税 |
| <b>C</b> | ① - 所得税 | ② - 消費税 | ③ - 法人税 |
| <b>D</b> | ① - 所得税 | ② - 法人税 | ③ - 消費税 |
| <b>E</b> | ① - 法人税 | ② - 消費税 | ③ - 所得税 |
| <b>F</b> | ① - 法人税 | ② - 所得税 | ③ - 消費税 |

問4 空欄(工)にはウクライナの大統領の名前があてはまります。ウクライナの大統領の名前を答えなさい。

問5 空欄(オ)にあてはまる国を答えなさい。

問6 下線部(力)に関連して、地方自治について述べた文として誤っているものを、次のA～Dの中からすべて選んでアルファベットで答えなさい。

- A 地方議会が制定する条例は、憲法や法律の範囲内で定められている。
- B 地方議会の解散や地方議会議員の解職には住民投票による同意が必要である。
- C 住民による条例の制定や改廃の直接請求をおこなう際には、有権者の50分の1以上の署名を集め、地方議会に提出しなければならない。
- D 国庫支出金は、地方公共団体間の財政格差をおさえるために国から交付される補助金である。

問7 空欄(キ)にあてはまる数として正しいものを、次のA～Fの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

- A 30      B 40      C 50      D 60      E 70      F 80

問8 下線部(ク)について説明した次の文章中の空欄X・Y・Zにあてはまる数・語句の組み合わせとして正しいものを、次のA～Hの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

都道府県知事は、住民の直接選挙により選ばれる。任期はX年で、被選挙権はY歳以上である。また、都道府県議会に対して、予算案などの議案を提出する権利や議会の議決を拒否する権利がZ。

- A X - 4    Y - 25    Z - ある      B X - 4    Y - 25    Z - ない
- C X - 4    Y - 30    Z - ある      D X - 4    Y - 30    Z - ない
- E X - 6    Y - 25    Z - ある      F X - 6    Y - 25    Z - ない
- G X - 6    Y - 30    Z - ある      H X - 6    Y - 30    Z - ない

問9 下線部(ケ)に関連して、日本の裁判所は、法律や政令、条例などが憲法に違反していないかどうかを判断する権限をもっています。この権限を、漢字7字で答えなさい。

問10 下線部(コ)は核軍縮に関する条約です。この条約の日本語の名称<sup>めいしょう</sup>として最もふさわしいものを、次のA～Dの中からひとつ選んでアルファベットで答えなさい。

A 包括的核実験禁止条約  
C 中距離核戦力全廃条約

B 核拡散防止条約  
D 核兵器禁止条約

